

2020 年度事業 進捗報告書（実行団体）

- 提出日 : 2021年 10月 15日
- 事業名 : 若年シングルマザーを応援するシェルター支援事業
- 資金分配団体 : 公益財団法人オリオンビール奨学財団
- 実行団体 : 株式会社アソシア

青字部分：10/26 事務局追加記入（内容に相違がないか確認をお願いします）

赤字部分：ご回答おねがいします

① 実績値

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
(1-1)若年妊産婦のシェルター設置数	シェルター設置数	1 か所	令和3年10月	設置済み	1
(1-2)若年妊産婦のシェルター受け入れ人数	支援機関へのリファー数	12人 (事業初年度～最終年度累計)	令和6年3月	スタート時点で2名の利用者あり ・1度に最大2名受入れ (最長5カ月入所可能) (産前2か月～産後3か月を目途に設定) ・最終年度まで5クール程度の見込み(5クール×2名+臨時の受入れ2名) 見込み 30 カ月 ÷ 5 カ月 × 2 名	1

(2-1)若年妊産婦シェルター利用者への食事提供回数	提供回数	1日2食	令和3年10月	1日3食提供できる体制確保 15日×3 45食提供	1
(2-2)若年妊産婦のシェルター内育児相談回数	提供回数	必要な時に気軽に聞ける状態	令和3年10月	常時寮母さんを配置	1
(2-3)若年妊産婦のシェルター利用者における医療機関との連携回数	対応件数	必要な時に適切な医療機関へリファーできる状態	令和3年10月	琉球大学付属病院が出産に関するケアを担当	1
(3-1)若年妊産婦のシェルター内の育児相談の件数	勉強会の回数	月に2回～3回	令和3年10月	(2-2)において随時対応していることに加え、入居時点や子供の状態がそれぞれ異なる為その都度の対応とならざるを得ない。	4
(3-2)若年妊産婦に対するPCスキル講習の実施回数	対応回数	週2回	令和3年10月	毎週火木に実施。講師担当者も選任(業務委託契約)	1
(4-1)若年妊産婦シェルター退所後の生活に関する相談	相談対応件数 支援機関との調整回数	必要な時に相談できる状態	令和3年10月	未だ退所者がいない。	4
(5-1)学業継続の意思やキャリア観や今後の進路等のヒアリング及び記録	記録書類の枚数	実利用者1人につき1枚	令和3年10月	記録用紙の整備	3
(6-1)家庭環境の状況やシェルターに繋がった経緯のヒアリング及び記録	記録書類の枚数	実利用者1人につき1枚	令和3年10月	記録用紙の整備	3

(7-1)定例事業運営会議の開催数	会議の開催数	毎月2回定例(必要時に不定期開催も想定)	令和3年10月	<p>・定例事業運営会議(琉球大学・寮母・アソシア)の定例会議は月2回実施(第1・第3金曜日)</p> <p>事務局内会議=定例事業運営会議のイメージ。</p> <p>②【連絡協議会の開催についての懸念事項】</p> <p>当初の事業計画書では連絡協議会の開催を予定していたが自治体や他のシェルターと協議会を設けると、2名の定員に対してすぐにキャパオーバーになる懸念がある。</p> <p>本来は自治体の仕事であるアセスメントやケースワークを十分に行わず丸投げされることが想定されたため開催に向けては慎重に検討していく。</p>	3
(8-1)定例事業運営会議の個別ケース相談件数	相談件数	1回3名程度の相談	令和3年10月	<p>連絡協議会という会議の場からというより。個別ケースの相談がメインとなっている。</p> <p>・相談の受付方法</p> <p>関係団体からの問合せ アソシア本体事業からの問合せ</p> <p>対応方法</p> <p>・定例会議で優先順位を決める</p> <p>令和3年10月15日時点で相談件数4件</p>	3
(9-1)政策提言に向けた行政機関との打ち合わせ回数	実施回数	3回程度	令和6年3月	<p>沖縄県子ども未来政策等</p> <p>県内2か所児童相談所への打診を今後実施</p>	4

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの目標値
5. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
毎日の健康管理チェックを実施。また寮母等のスタッフにおいても検温や消毒等を徹底し、事業の運営に携わっている。

③ 広報（※任意）

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

- ・新聞掲載：9月30日琉球新報、沖縄タイムスにおいて掲載された。
記事データについてはPDF添付
- ・9月27日より筑摩書房の電子コラム掲載開始(共同代表上間執筆)

<http://www.webchikuma.jp/articles/-/2547>

- ・6月30日よりシェルター事業のブログ配信

<https://oniwaok.blogspot.com/search?updated-max=2021-07-25T06:19:00-07:00&max-results=11&start=11&by-date=false>

2.広報制作物等

特になし

3.報告書等

特になし